

## ■工事概要

工事名称	(仮称)あそか病院リノーブプロジェクト(第3期 病院棟7F)
住所	東京都江東区住吉1-18-1
敷地面積	12,703.40m <sup>2</sup>
建物概要	鉄筋コンクリート造 地下1階地上9階
工事概要	7階: 691.75m <sup>2</sup> 6階: 691.75m <sup>2</sup> (設備工事部分天井改修)
工事期間	平成30年2月初~4月末

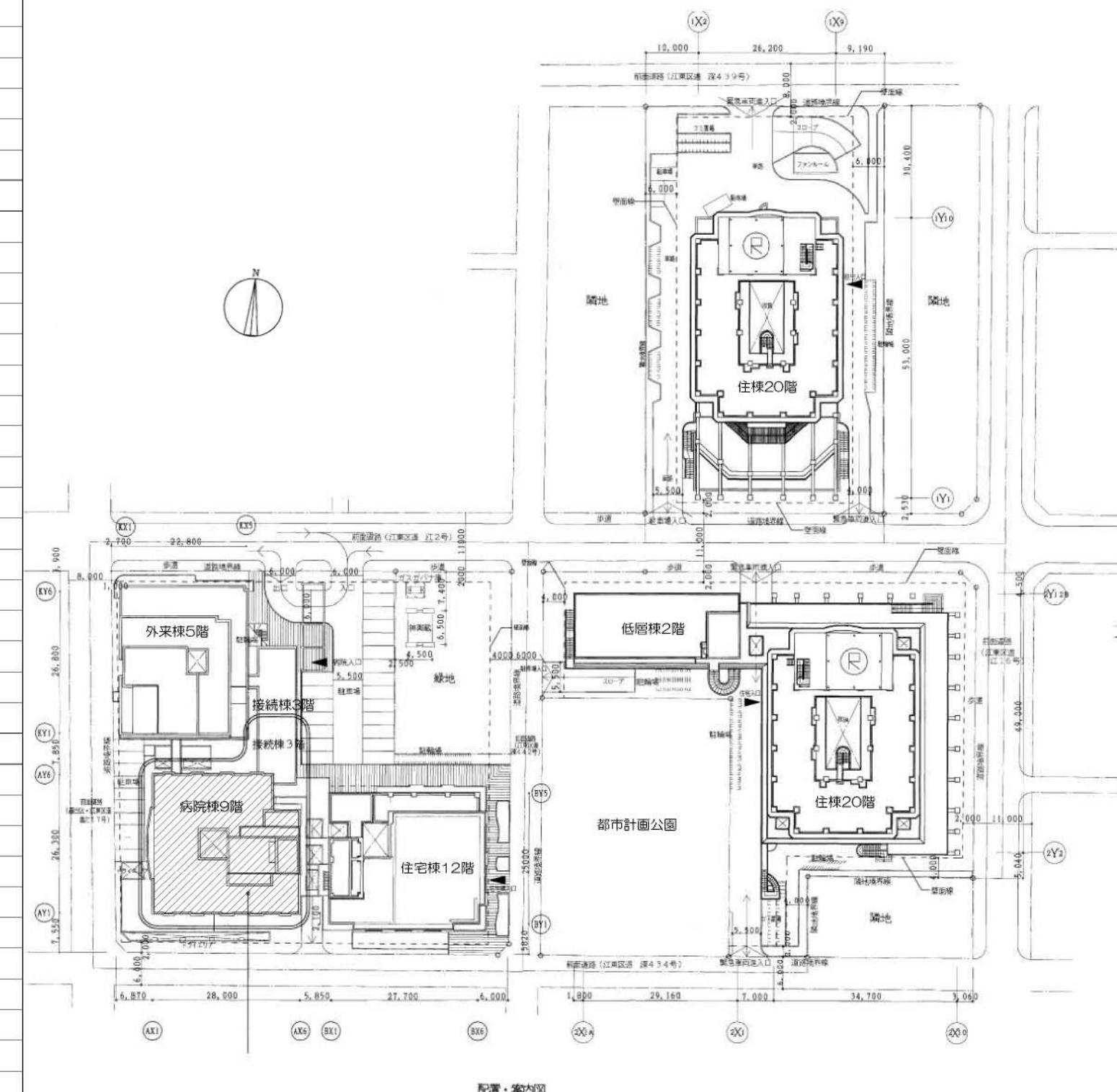
## ■特記仕様書

適用範囲及び優先順位	設計図書の構成及び表示事項に不一致がある場合の優先順位は以下とする。
	1)質疑応答書 2)現場説明書 3)特記仕様書 4)設計図書 5)公共建築(改修)工事標準仕様書
下請け業者の報告	工事別の下請け業者を選定したい、「下請け業者一覧表」を監督員に提出のこと。
工事記録写真について	工程順序に従って記録すること。改修対象箇所は改修前に記録写真を撮影のこと。
工事竣工図	内容変更等を盛り込んで作成し提出のこと。(製本・CD-Rデータ各3部)
建設廃棄物の処分	発生する廃棄物の処理は、「廃棄物の処分及び清掃に関する法律」「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づき適正に処理する。
	マニュフェストにより管理すること。
未改修部分との取り合い	未改修部分と今回工事の取り合い部分、工事の都合により破損、損傷した箇所は、今回材料、旧使用材料により完全に修復すること。
	なお、取り合い部分以外でも今回工事による損傷と認められた場合でも同様。
工事条件	外来棟4階工事完了後、接続棟3階検診センター機能を移転。移転完了後、接続棟3階の工事着手とする。
	病院内工事であることを留意した管理体制とすること。工区外を通行する場合は、工事関係者であることを明確にすること(名刺・腕章等)。
	毎工事日、工事開始時までに当日の作業人数、社名、氏名、工事内容を報告すること。終了時にもその旨報告すること。
	騒音、振動、ほこり、臭い等工区外に影響を及ぼす事項については、事前(少なくとも1週間前)に報告し、了解を得ること。
	資機材の搬入は、軽微なものは秒医院エレベーターを時間を限って使用可とする。それ以外は外部開口等を使用したルートを確保すること。
	解体部の壁解体は、カッターエ法もしくはコアドリリング工法後、圧碎機を使用する等騒音振動の少ない工法を採用すること。
	院内に作業場を要する場合は、事前に作業内容及び期間を示して病院に申し入れること。
仮設間仕切り壁	LGS下地GB-R12.5d両面張り、外周及びボード縫目はテープにて目張りすること。

## ■特記仕様書

工事区分	建築工事	電気設備工事	空調設備工事	給排水衛生設備工事
床頭ボード	本体(壁ボード取外復旧共)	NC読書灯 コンセント TV端子		医療ガス
洗面カウンター	本体(専用排水金物共)			給湯水栓、排水金物
洗面器・手洗器	ライニング(取付補強共)			洗面器本体(給湯水栓、排水金物共)
鏡	本体(取付下地共)			
便器				便器本体、紙巻器(既設クリーニング)
衛生器具用手すり	取付下地			本体
空調機・給排気口	開口補強		器具本体(取付下地共)	
照明器具	開口補強	器具本体(接続共)		
間接照明	間接照明ホックス取付	床頭ボード		
カーテンレール	本体(カーテンは別途)			
壁・天井改め口	本体(取付補強共)			
器具撤去	流し台、洗面カウンター	天井撤去範囲の器具	天井撤去範囲の器具	衛生器具、湯沸し器
共通: 壁・天井仕上げ	仕上げのみ、やり替えの場合は、既設設備器具はそのまま、取外し再設置はしない。器具の位置移動がある場合、既存の開口処理は各業者が行う。			

## ■配置・案内図



配置・案内図